

2025年度一般選抜1期「生物基礎」正答

問題番号	正答	問題番号	
1	b	記述1	神経系では、ニューロンを通じて電気的な信号による情報伝達がすばやく行われるがその効果は一時的である。一方、内分泌系では内分泌腺の細胞がホルモンを分泌する。ホルモンは血流によって体内を移動するため、情報の伝達速度は遅いがその効果は神経系に比べて長く続く。
2	h		
3	f		
4	a	記述2	視床下部の神経分泌細胞は、まず毛細血管にホルモンを分泌し、その血流を通じて脳下垂体前葉に情報を伝える。一方、脳下垂体後葉には、視床下部の神経分泌細胞の神経が直前まで伸びており、ホルモンを脳下垂体後葉に直接分泌して情報を伝えるという違いがある。
5	c		
6	f		
7	c		
8	d		
9	d		
10	j		
11	d		
12	d		
13	e		
14	g		
15	m		
16	h		
17	e		
18	i		
19	e		
20	g		
21	h		
22	n		
23	d		
24	f		
25	h		